

茨木市の指定文化財

茨木市指定文化財（有形文化財 建造物）

おおいわはちまんじんじゃ ごりんとう
大岩八幡神社 五輪塔



- ◇所在地 茨木市大字大岩
- ◇指定番号 建造物第1号
- ◇指定年月日 平成10年4月1日

本五輪塔の用材は、地元の花崗閃緑岩、同一母岩より切り出したと見られ、四材共均質である。二重基壇の上に建っています。下段は切石の組み合わせ、上段は弁の大きく突出した複弁の反花座となっています。反花座の北側の隅弁が子弁に切り込みを略していますが、この面が本来は裏面にくるべき面です。正面に「大日報身真言」を薬研彫りしており、地輪部に種字アをはさんで2行彫っています。

文安3年（1446年）に勧進僧により八万四千人という大勢の人々の喜捨で像立された作善塔と見られます。

寸法

上総高：219.5cm 地輪高：46cm 幅：69cm

ア (梵字)		八万四千人 勧進之沙門
權少僧都圓□	文安三年□三月日	